

長畑ひろのり News vol.138

(C) 2013 Kohama Studio

市議会での役職が決定しました

5月20日の臨時議会において、本市議会の役員選挙が行われ、本年度の正副議長、及び、監査委員が決められました。

議長 吉田 裕彦（3期目、なわて葵風会）
副議長 長畑 浩則（4期目、畷ビジョンの会）
監査委員 瓜生 照代（5期目、市議会公明党）

私自身、3年前に議長を、8年前に副議長を経験しています。その上で副議長を受けるのは、議員数12人の小さな市議会全体のレベルアップと、そのことにより市民生活にも良い影響が出るとの考えによります。加えて、本年度は本市議会の議長が大阪府市議会議長会会長等、様々な役職にあたり、副議長には議長経験者が良いであろうとの判断で受けました（特に私は府市議会議長会副会長も経験しています）。

議長経験者が副議長をすることは、本市議会で初めてのこととなりますが、議長と共に、市民皆様方のために精一杯頑張りますので宜しくお願いします。

改選後、会派の構成は以下の通り（届出順）となりました。また、所属する畷ビジョンの会ですが、私は副議長となりましたので幹事長ができなくなり、島議員と交代しました。

市議会公明党	瓜生 照代・小原 達朗・吉田 涼子
大阪維新の会	大矢 克巳・土井 一慶
畷ビジョンの会	島 弘一・長畑 浩則
なわて葵風会（きふうかい）	藤本 美佐子・渡辺 裕
	吉田 裕彦・森本 勉
会派に属さない議員	岸田 敦子

※下線は幹事長

2月定例議会における質問②

2月25日から3月25日の間に、定例議会と平成31年度の予算を審査する常任委員会が行われ多くの質問をしました。その中から、前号に引き続き報告します。

・受動喫煙防止について（代表質問より）

【長畑質問】10月1日より受動喫煙防止条例が施行さ

る。罰則が適用されるが、それまでにJ R 忍ヶ丘駅前の喫煙所は完成するのか。

【市長答弁】J R 忍ヶ丘駅前も含めた路上喫煙重点禁止区域内における喫煙所の設置を、9月中の完成に向け進める。

【長畑質問】禁煙外来医療費の助成を実施することだが、詳細な説明を求める。

【市長答弁】禁煙に挑戦する市民がしっかりと治療を受けて禁煙を達成できるよう応援するため、禁煙外来に受診しやすい環境を整えるとの趣旨から、自己負担額の一定割合を助成する制度。

・マイナンバーカードについて（代表質問より）

【長畑質問】マイナンバーカードを利用した住民票等の証明書のコンビニ交付については一般質問等で要望していたが、さっそく取り入れて頂いたことに感謝する。（News vol.129）

まず、私の昨年6月定例議会の一般質問でわかったのだが、市民のうち10%程度の方しかマイナンバーカードを持たれていない。交付率の向上をはかるのはわかるが、相当効果的な方法でないとコンビニ交付がいかされないのではと危惧している。そこで、その効果的な手法とは。

【市長答弁】マイナンバーカードの交付率向上については、今年度予定している大型商業施設での出張受付に加え、交付率の高い先進自治体への聞き取り調査を基に、実際に効果のあった手法を取り入れたいと考えている。

・コンビニ交付について（予算常任委員会より）

委員会において、マイナンバーカードによるコンビニ交付での必要な予算や詳細な内容が、以下のようにわかりました。

★ 交付されるのは、住民票と印鑑登録証明書

★ かかる費用は、

コンビニ交付システム導入委託料	2,349,000円
コンビニ交付システム保守委託料	1,121,000円
コンビニ交付事業負担金	1,071,000円
合 計	4,541,000円

しかし、上記予算額に対し、国より2,270,500円の特別交付税措置（1/2）がありますので、市としての負担額については約227万円となります。

毎月発行している“長畑ひろのり News”を、約半年ごとに送っています。送付の必要な方は、送付先を FAX もしくは e-mail にてお知らせ下さい。

長畑ひろのり事務所 FAX 072-877-1280

e-mail sky@nagahata.jp

<http://nagahata.jp>



Instagram

mixi

twitter

facebook

ココロ

・飯盛城跡について (代表質問より)

【長畑質問】2021年度に国史跡指定となる可能性は。

【市長答弁】平成28年度から大東市とともに発掘調査を始め、飯盛城の全容を解明していくに際し、新たな石垣や建物跡を確認するなど専門委員会より高く評価いただいている。

平成31年度以降、総合調査報告書の刊行、指定に向けた地権者同意を得る作業、文化庁への意見具申書作成という行程を確実に終えれば、当初計画の2021年度には指定されるものと考えている。

【長畑質問】以前、地権者の同意を得る作業が困難との話を聞いていたが、現在、地権者の同意を得なければならない面積、筆数、地権者の数は。

【市長答弁】本市における飯盛城跡の指定範囲については、面積約13万㎡、筆数50筆であり、登記簿に登録されている地権者は32人。地権者が現存されていない場合は、相続権利者すべての同意が必要となるため、それらについても随時、調査を進める。

【長畑質問】地権者32人でも大変。亡くなられていた場合、相続権利者すべての同意となると、現在の職員2名では対応できない可能性もある。本市が遅れて大東市に迷惑をかけることのないよう、時々で増員などの対策を要望する。

また、国史跡指定になった後が重要と考えるが、その後の展開は何か考えているのか。

【市長答弁】国史跡指定が得られれば、史跡保存活用検討委員会を設置のうえ、文化庁あて活用の方策等を記す計画書を提出。その後、史跡整備検討委員会を立ち上げ、具体的な整備を実施していくこととなる。

これらをもとに、従前同様、シンポジウム、報告会、出前講座等、市内外問わず周知啓発を図りつつ、利活用に向けては大東市との協働事業、さらには、本市シティプロモートのなか積極的な展開を図る。

・区長制度について (代表質問より)

【長畑質問】本市の何らかの規定では、全地区に区長を置くとなっていたと思うが。

【市長答弁】区長に関する規定は、四條畷市地区区長設置要綱だが、全地区への設置を義務付けているものではない。

【長畑質問】市内には、「区長を置いていない自治会」と「区長イコール自治会長である自治会」の2つがある。そうでありながら、区長制度の位置付けに見直しが必要な中、区長皆さまと丁寧な議論を進めると述べられたが、問題はないのか。

【市長答弁】現在の区長については、地方公務員法第3条第3項第3号を根拠に非常勤特別職職員としての委嘱を行い、地域と行政との連絡調整役として従事いただいているところ。

今般の地方公務員法の改正は、現在、市から委嘱をしている区長の非常勤特別職職員として位置付けができなくなることが主要なところで、まずは区長の皆さまと議論を重ねていき、その過程において随時既存の自治会長とも議論を進める。

・本市の人口増について (代表質問より)

【長畑質問】本市は11年ぶりに人口の社会像に転じた。日本全体が人口減少で悩んでいる中、本市の社会増については原因の調査をしたことと思う。その調査結果は。

【市長答弁】平成29年12月末及び平成30年12月末の町別人口統計を比較した結果、社会増が大きい地区は、田原台六丁目、二丁通町、岡山五丁目。これらの地区の平成29年1月から平成30年12月にかけての新築届出数を調査したところ、他地域と比較して多くなっていることが判明した。加え、平成30年度の転入者アンケートによると、職場へのアクセスや買い物の利便性、自然の豊かさなどが評価されていることが、転入者の増加に繋がっていると考えます。

・ブランドメッセージについて (代表質問より)

【長畑質問】以前の「四方よしモデル」はうまく活用できていると考えているのか。

【市長答弁】四方よしモデルとは、人、環境・防災、地域社会、経済、雇用に相乗効果をもたらす地域活性化事業であり、ユニバーサル農園ハウスを中心に、様々な取組みに活用してまいりました。

【長畑質問】答弁が過去形の理由は。

【市長答弁】四方よしモデルについては、地方創生加速化交付金事業としてハード事業とソフト事業を併せて実施し、食育や地産地消の推進に一定寄与できたものと考えている。そうした状況のなか、当該交付金事業の中核であったユニバーサル農園ハウスが、昨年の台風21号によって破損し、施設の復元を含め、今後、相当の運用経費が見込まれること等を鑑み、ハード事業の中止を総合的に判断したところ。一方、ソフト事業としては、地元農産物及び副産品のブランド化を趣旨に、ロゴマーク及び販売促進用物品を作成し、現在も市内事業者等に活用して頂いている。

正副議長を決める方法



希望者、もしくは推薦者が登壇し、選挙に関する発言を順に行う。

単記無記名投票

記入者名のない用紙に候補を1人だけ書いて、投票箱に入れる。



臨時の議長が開票結果を報告し、当選の告知をする。



当選人は就任の挨拶をする。そのことにより、当選の受諾とされる。

正副議長の任期は議員の任期と同じ4年だが、四條畷市議会では1年と決めている。(他市も殆どが1年)

